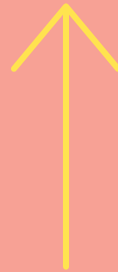


エレベータ
制御盤交換
パッケージ
〈油圧式〉

Safety
【安全性】



6DAY
制御盤交換



Low cost
【低コスト】

油圧式



「制御盤交換パッケージ」で、 安全性・快適性を更に向上!

お勧めするのには、理由があります!

エレベータには多くの電子部品が使用されていますが、長年の使用により徐々に劣化が進んでおり、そのまま使用し続けると故障リスクが高まります。このような広範囲なシステム劣化に対し、旧型部品を多数交換することは、コストパフォーマンスの良い選択ではありません。これからは“安全・安心・快適”にエレベータをお使いいただくために、必要なところだけを最新型エレベータの電子装置に置き換える、短工期で低コストな「制御盤交換パッケージ」をご提案します。

こんな悩み
ありませんか?

部品交換頻度が増えた

最新のエレベータと比べて快適性が劣る

点検時間が長くなった

Safety

更なる“安全・安心”を実現



最新の制御盤に交換することで、故障リスクが低減します。ドア周りの安全性強化と毎日の制御弁自動点検機能が追加されることで安心してエレベータをご利用いただけます。また、24時間365日、遠隔保守監視を行う「NEWゴールドメンテナンス」に標準対応します。

Comfort

快適性・機能が向上

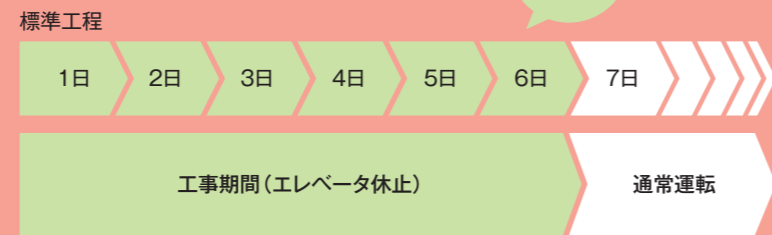


かご内には見やすい液晶インジケータを採用。緊急時には液晶画面にさまざまな情報を表示し、同時に音声による案内も行います。また、油圧ユニットのモータやドア駆動モータも交換しますので、安定した性能が得られます。

6DAY

標準仕様では6日間の短工期

小型で軽量の最新の制御盤を採用していますので、短い期間で工事が完了し、利用者のご不便も最小限に抑えられます。



※標準仕様の場合の工程を示します。

Low cost

低コストで大きな効果

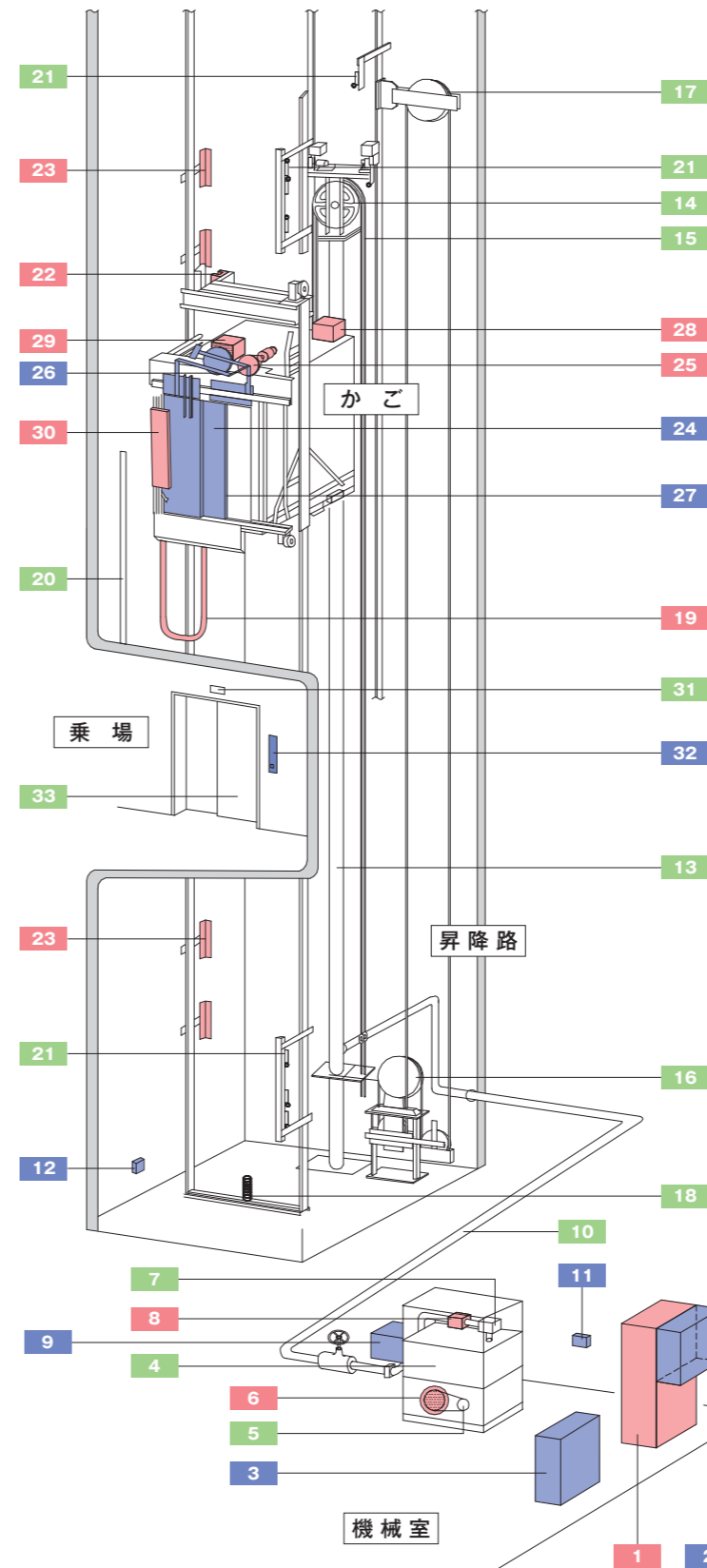
劣化しやすい古い電子機器など、交換部品は必要最小限となり、全面改修に比べ、費用面で有利です。

「制御盤交換パッケージ」なら全面改修の

1/3のコストで実現!

※機種、現場状況によって変わります。

制御盤交換パッケージの内容



部位番号	機器名	基本更新	基本追加	有償付加
1	制御盤	●		
2	停電時自動着床装置			●
3	絶縁トランス			●
4	タンク			
5	ポンプ			
6	モータ	※1		
7	制御弁	※1		
8	逆止弁		●	
9	クーラーユニット			●
10	油圧配管			
11	S波 地震感知器			●
12	P波 地震感知器			●
13	ブランジャー			
14	ブランジャーヘッドシーブ			
15	主ロープ			
16	调速機			
17	调速機ロープ張り車			
18	緩衝器			
19	トラベリングケーブル	※1		
20	塔内電線	※1		
21	リミットスイッチ	※1		
22	着床位置検出スイッチ(IR)	●		
23	着床位置プレート	●		
24	かごドア			●
25	ドア制御装置・ドアモータ	● ※2		
26	ドア開閉装置			●
27	光電式多光軸センサー			●
28	かご速度検出装置		●	
29	かご上コントロールユニット	●		
30	かご操作盤	●		
31	乗場インターロックスイッチ	※1		
32	乗場押ボタン・位置表示灯	※3		●
33	乗場ドア			

<注>●印は継続使用を、●印は基本更新(または追加)機器を、●印は有償での更新(または追加)を示します。
 ※1 機種・タイプにより更新の有無が異なります。
 ※2 更新後は、ドア制御装置はかご上コントロールユニットに内蔵されます。
 ※3 内蔵ランプをLEDランプに更新します。

エレベータの「制御盤」とは?

エレベータ機械室に設置されていて、エレベータの運転動作や速度を制御する装置です。エレベータの頭脳ともいえる重要な装置であり、稼働年数の経過に伴い、最も早く劣化が現れてきます。

有償付加仕様

停電時の閉じ込めを防止! 停電時自動着床装置 ランディック

万一の停電時に、バッテリー電源でエレベータを最寄階に移動させ、ドアを開きます。

(部位番号 2)

地震時の閉じ込めを防止! P波センサー付地震時管制運転 ウェイビック-P

本震が到達する前に、いち早く地震を感知。最寄階に停止して、利用者の閉じ込めを防ぎます。

(部位番号 12)

光電式 多光軸ドアセンサー

出入口のほぼ全面に、赤外線ビームによる光のカーテンを張り巡らせ、その光の一部でも遮れば、閉まりかけたドアを反転させます。

(部位番号 27)

かごドア開閉装置交換

ドア開閉装置一式を交換することで、更に安全性・安定性が高まります。

(部位番号 26)

必ずお読みください!

- 交換をしていない個所(かご・乗場ドア等)が原因の問題は改善されません。別途工事が必要となります。
- 制御盤交換パッケージの工事内容は、既存エレベータのタイプや状況により相違する場合があります。
- 既存エレベータの仕様により、制御盤交換パッケージをご採用いただけない場合があります。詳しくは当社担当者にお問い合わせください。

フジテック株式会社

■ 本社 / 〒522-8588 滋賀県彦根市宮田町591-1(ビッグウィング) TEL(0749)30-7111
■ 首都圏統括本部 / 〒108-8307 東京都港区三田3-9-6 TEL(03)4330-8209
■ 近畿統括本部 / 〒567-8510 大阪府茨木市庄1-28-10(ビッグフィット) TEL(072)622-8394
北海道(011)281-1070 / 東北(022)222-0271 / 北関東(048)645-0480 / 東関東(043)224-2271
横浜(045)451-1601 / 静岡(054)255-3701 / 名古屋(052)229-1805 / 京滋(075)231-7144
神戸(078)391-4795 / 広島(082)223-6733 / 四国(087)851-7130 / 九州(092)281-0045

● お客さま相談室

☎ 0120-807922

受付時間(土・日・祝日を除く)9:00~17:00

● ホームページアドレス

<http://www.fujitec.co.jp>



- 法令を遵守してください。
- ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

● 商品改良のため、仕様などは予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

2017年7月版

SAH1707-16FD